

2018年11月15日

読者および関係者の皆さまへ

図書出版 有限会社南々社
代表取締役 西元俊典

新刊『尾畠春夫 魂の生き方』（2018年11月10日発売）

出版について

当社は、新刊『尾畠春夫 魂の生き方』を11月10日に刊行・発売いたしました。つきましては、本書の著者・尾畠春夫様との出版契約の経緯について、下記にご案内いたします。

当社は、9月28日に正式な出版契約を、その内容を記載した書面を尾畠様に渡すことにより、締結しています。

ただ、尾畠様が、先日の他社様との発売延期に関する多くの取材がある中で、たいへん神経質になっておられ、出版の直前になり、出版したくないとのご意向がありました。

当社は、尾畠様のご自宅に複数回伺い、①正式な契約が成立していること、②本書は、全国のボランティア活動のあと押しとなり、「スコップ一杯の土砂をすくう」きっかけとなる本であること、③尾畠様のボランティアの考え方を全国に広く伝える代弁の書となること、④被災地の呉市天応を応援する本であること、⑤全国の退職後の高齢者を元気づける本であることなど——社会に役立つ公益性の高い内容であること、また、⑥当社は、すでに全国の販売店に本書の発売について連絡済みであり、このまま出版を延期すると、出版社としての信頼性を損なうことになることなどを、意を尽くして説明してきました。しかし、尾畠様のご意向は変わりませんでした。出版・発売について、最終的に「南々社の判断に任せる」と言われました。

出版すべきかどうか当社は悩みましたが、現在の尾畠様のお気持ちとは異なることとなり、誠に残念ですが、上記にありますように、すでに9月28日に書面（「尾畠様の本 取り決め事項」）を尾畠様に直接手渡して、きちんと説明（著者名、印税、発売時期、電子出版など）し、合意を得て、正式な出版契約が成立しており、また出版社の使命（社会に有益な情報を公表する）の重要性も考慮して、出版することにいたしました。本書は、きちんとした契約に基づく出版であり、違反本ではありません。

なお、出版に際しては、尾畠様のご家族のプライバシーに配慮した構成・内容としました。

本件の問い合わせは、西元俊典にお願いいたします。

何卒ご理解のほど、よろしくお願いいたします。